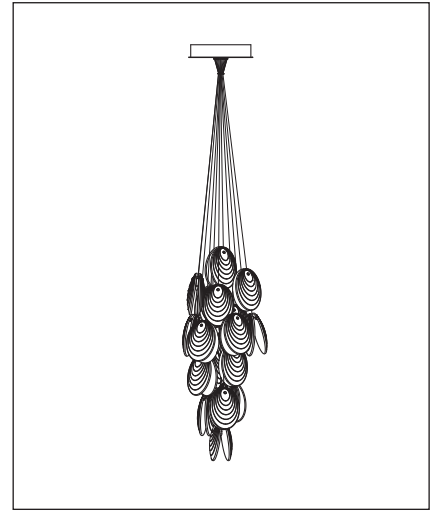


Mussels Cluster 6/12/18 [屋内用ペンダント]

- このたびは、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくご覧のうえ、正しくご使用ください。
- 電源の工事が必要な器具については、専門の工事店におまかせください。
- 万一破損したり、異常を感じた場合は、速やかに電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。
- 電気工事店の方へ**：取り付け工事が済みましたら、この説明書を必ずお客様にお渡しください。
- お客様へ**：この説明書は必ず保管してください。
- 本品の規格及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございます、ご了承ください。



Design by Václav Mlynář

取り付けについての安全上のご注意

⚠ 警告	
	<p>火災のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇電気工事は、電気設備基準にしたがって確実に行ってください。 ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
	<p>落下によるけがのおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇取り付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取り付けは、取り付ける場所の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取り付けてください。 ◇器具は指定の取付方向に取付けてください。
	<p>感電のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇アース工事が必要な器具は、電気基準設備及び内線既定にしたがって確実に行ってください。
	<p>落下によるけがのおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇取付部のまわりに極端な突出部のある所に、器具を取り付けしないでください。

⚠ 注意	
<ul style="list-style-type: none"> ◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。 ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。 定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。 ◇取り付けした器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。 器具落下によるけがの原因となることがあります。 ◇灯具の着脱は両手で静かに扱い、取り付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。 ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。 ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。 屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。 ◇器具取り付けの際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取り付けてください。 メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。 	

屋内用

▶ テクニカルデータ

使用電圧	周波数	ソケット	適合ランプ	質量
AC100V	50Hz/60Hz	G4	LED球 12V 1.2W、100lm、2700K、CRI 90	6灯用:約14.5kg 12灯用:約23.5kg 18灯用:約32.5kg

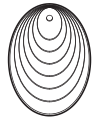
※ランプはこの器具の専用球です。交換の際は販売店でご購入ください。
※調光については、販売店にご相談ください。

▶ 同梱部品

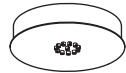
- ① ランプ(灯数分)
LED球 12V 1.2W(専用ランプ)



- ⑬ シェード(灯数分 × 2)



- ② フランジ・1式
(取付プレートとトランスが内蔵)



- ⑭ リング・1個



- ③ 灯体とコード(灯数分)



- ④ プロテクションリング(灯数分)

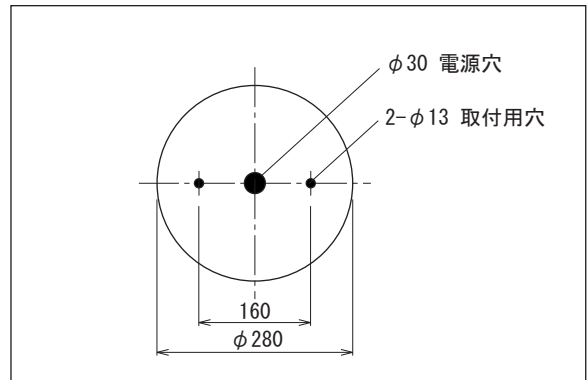


- ⑤ シェードホルダー(灯数分)
(広角用、狭角用の2種類)



▶ 取付面図

- ⑥ シェードホルダー固定ネジ(灯数分)



- ⑦ コネクター(A)・(必要数)



- ⑧ 結束バンド・1個



- ⑨ コードストッパー(灯数分)



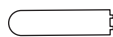
- ⑩ グロメット(灯数分 × 2)



- ⑪ シェード固定ネジ・1個

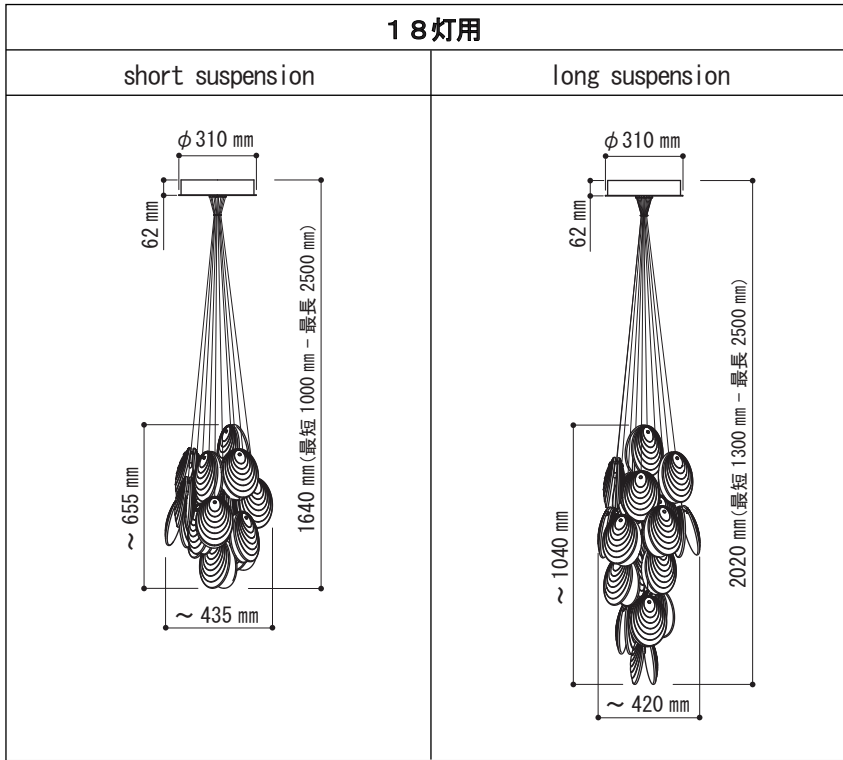


- ⑫ 専用工具・1個



▶ 器具バリエーション/サイズ

6灯用	12灯用	
	short suspension	long suspension



▶ 取り付け・接続・使用方法

図 1

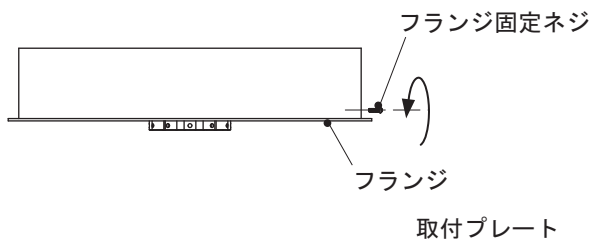
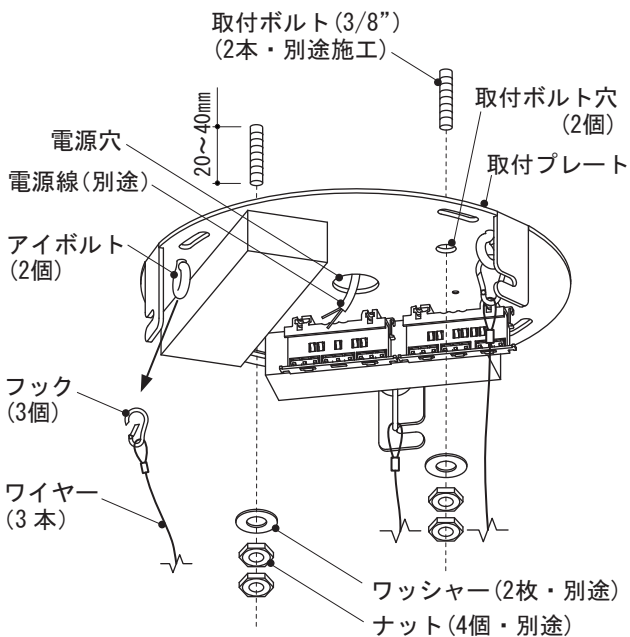


図 2



【取り付けの前に】

- ・ 取付場所に 3/8" 取付ボルト (2 本・別途施工) を設置しておいてください。
- ・ 取付場所は、器具の質量に耐えられるよう、補強をしてください。
- ・ 電源線 (別途) を天井の取付位置に通しておきます。

1 取付プレートからフランジをはずす。(図 1・2 参照)

- ・ フランジ固定ネジをドライバー (別途) でゆるめてください。
- ・ フランジを反時計回りに回して、はずしてください。
- ・ 取付プレートとフランジはワイヤーでつないでいるので、フックを解除して、フランジを分離してください。

2 天井に取付プレートを取り付ける。(図 2 参照)

- ・ 電源線 (別途) を取付プレートの電源穴に通してから、取付プレートをワッシャーと (別途) とダブルナット (別途) で確実に固定してください。

3 取付プレートにフランジを吊るす。(図 2 参照)

- ・ 取付プレートとフランジ、それぞれに赤いマークが付けられていますので、その位置を合わせてください。
- ・ ワイヤーの先端にあるフック (3 個) を、取付プレートにあるアイボルト (3 個) に引っ掛け、フランジを吊るしてください。

図3

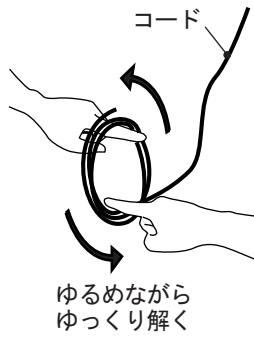
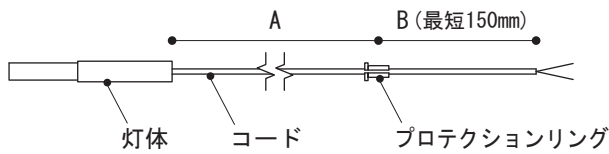


図4



A: フランジから下に吊るすコードの長さ
B: フランジ内に納まるコードの長さ

4

コードの長さを調整する。

- ・束ねているコードを丁寧に解いてください。(図3参照)
- ・灯具を吊り下げるコードの長さをお好みで設定してください。
- ・図5は取付例です。カッコ内の colorA, B は、異なる2色のシェードをお選びください。
I は狭角状態(シェード)、II は広角状態です。(7ページ図2.2参照)
- ・コードを吊るす位置を確認し、長さ調整を行ってください。(図4・5参照)

【コード長の調整方法】

- ・フランジから下に吊るすコードの長さを確認し、プロテクションリングの位置を決めて通してください。(図4・A)
プロテクションリングは、コードを固定する部品です。
- ・プロテクションリングから先はフランジの内側に収まる分ですが、ここには150mmの長さを確保してください。(図4・B)

5

シェードホルダーを灯体に取り付ける。(図6参照)

- ・最後まで、ねじ込んでください。
- ※シェードホルダーは、シェードの取付角度が異なる2種類が同梱されています。
お好みで使い分けてください。(図6、7ページ図2.2参照)

6

シェードホルダー固定ネジを灯体に取り付ける。(図7参照)

- ・最後まで、ねじ込んでください。

図5

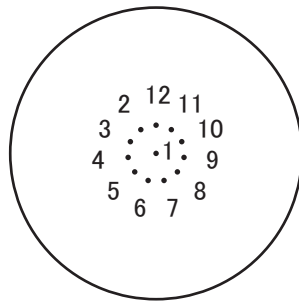
long suspension

【例】各コードの取付位置

short suspension

- 1: 178cm (II)
- 2: 129cm (II)
- 3: 168cm (II)
- 4: 136cm (II)
- 5: 153cm (I)
- 6: 124cm (II)
- 7: 172cm (I)
- 8: 150cm (II)
- 9: 132cm (I)
- 10: 161cm (I)
- 11: 115cm (I)
- 12: 146cm (I)

フランジ・φ310



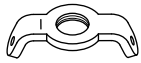
- 1: 134cm (I)
- 2: 110cm (II)
- 3: 126cm (II)
- 4: 124cm (I)
- 5: 110cm (II)
- 6: 111cm (I)
- 7: 124cm (II)
- 8: 105cm (II)
- 9: 111cm (II)
- 10: 114cm (I)
- 11: 130cm (II)
- 12: 118cm (I)

※ I: 狭角 / II: 広角

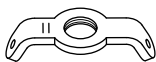
図6

シェードホルダー

狭角用



広角用



シェードホルダー

灯体

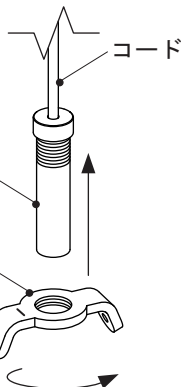


図7

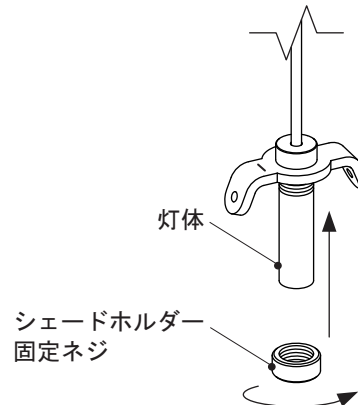


図8 ※イラストは12灯です。

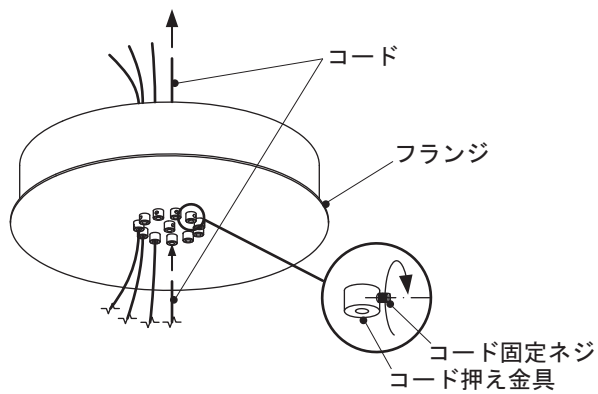


図9

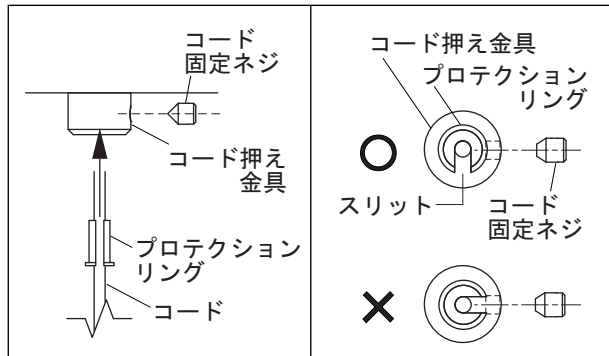


図10

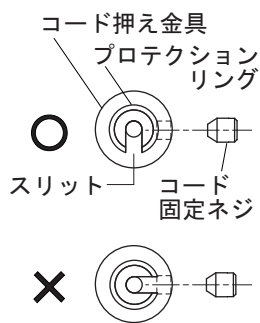


図11

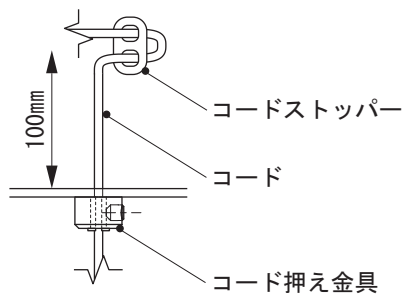


図12 ※イラストは12灯です。

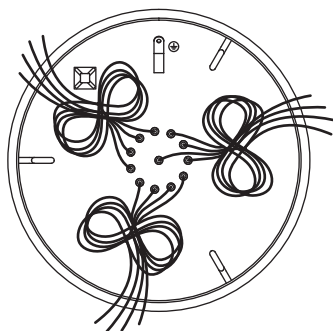


図13 ※イラストは12灯です。

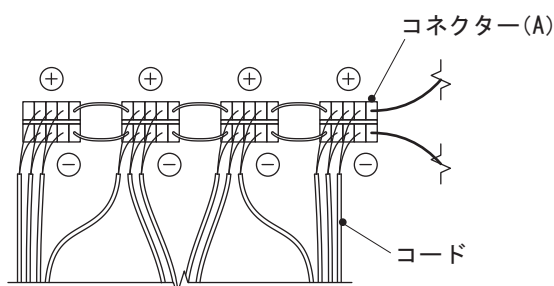
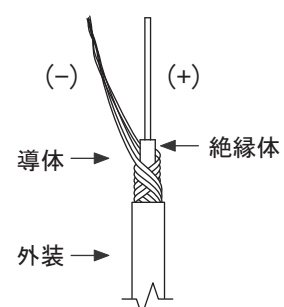


図14 コード詳細



7
コードをフランジを通して固定する。(図8参照)

- ・コードをフランジに付属するコード押え金具に通し、灯具を吊り下げるコードの長さに調整してから、コード固定ネジを締め付けて固定してください。

※コード固定ネジを締め付ける際は、以下のことに注意してください。

- ・コード固定ネジを締め付ける位置に、必ずプロテクションリングを差し込んでください。(図9参照)

△警告 プロテクションリングには、1カ所にスリット(隙間)があります。このスリットにコード固定ネジが入らないようにしてください。(図10参照)コード固定ネジがコードに直接接触すると、ショートする原因となり、大変危険です。

- ・プロテクションリングを締め付けたら、コードを軽く引っ張り、確実に固定されているかどうか確認してください。
- ・コードストッパーをコード押え金具から100mm離れた位置に取り付けてください。(図11参照)

8
電源線とコードをコネクタに接続する。(図12・13・14参照)

- ・フランジ内のコードを8の字に巻き、ほどけないようにテープ(別途)で固定してください。
- ・12灯タイプと18灯タイプは、コードを巻き付ける前に、4本または6本のグループに分けることをお勧めします。
- ・コードの先端(+)(-)を、付属のコネクタ(A)に接続してください。

図15 ※イラストは12灯です。

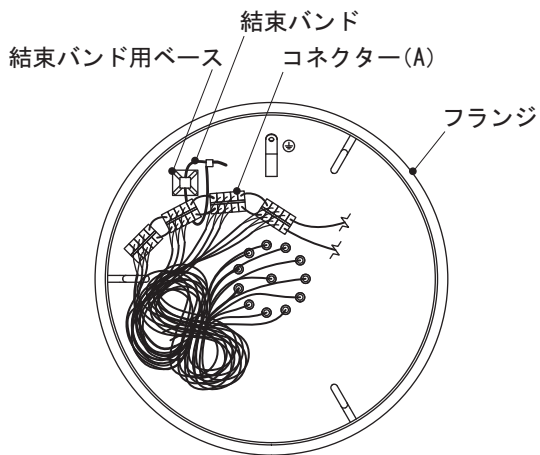


図16 ※イラストは12灯です。

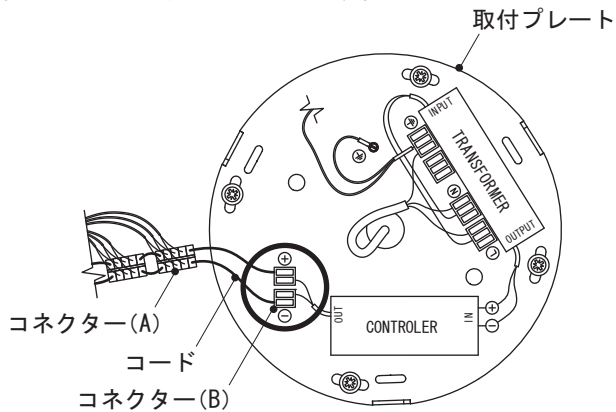


図17 ※イラストは12灯です。

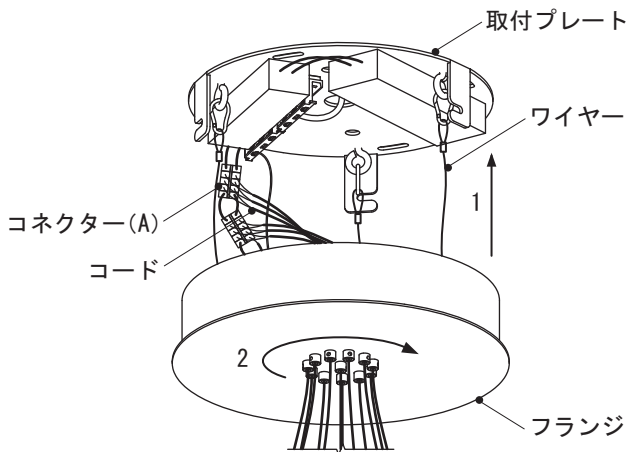
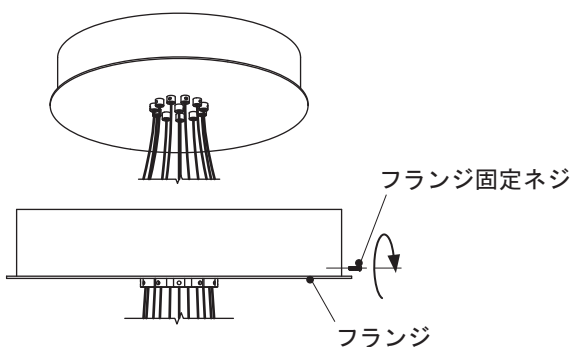


図18 ※イラストは12灯です。



9
コネクタ(A)を固定する。(図15参照)

- ・付属の結束バンドを、フランジにある結束バンド用ベースに通し、輪をつくってください。
- ・コネクタ(A)を輪の中に通してから、結束バンドを軽く締め付け、フランジに固定してください。

10
コードをコネクタ(B)に接続する。(図16参照)

- ・コネクタ(A)から伸びるコードを、取付プレートにあるコネクタ(B)に接続してください。

11
フランジを取り付ける。(図17・18参照)

- ・フランジ内にコードとワイヤー、コネクタ(A)を収めてから持ち上げてください。
- ・フランジを取付プレートに合わせ、時計回りに回して、取付プレートに掛かったのを確認してください。
- ・フランジ固定ネジをドライバー(別途)で締め付けて、確実に固定してください。

図 19

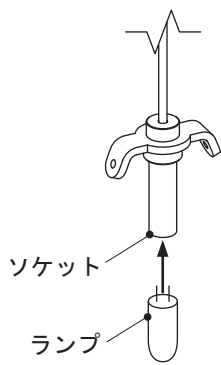


図 20

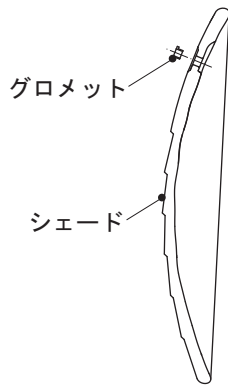


図 21

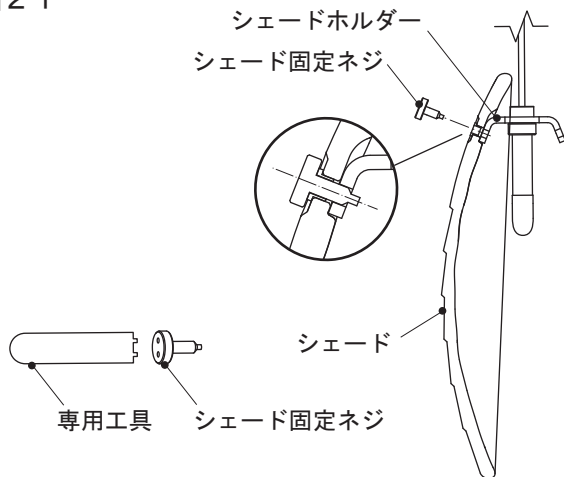


図 22

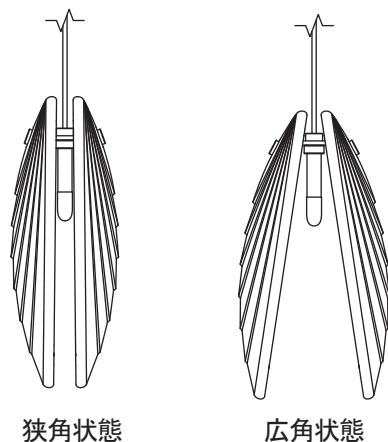
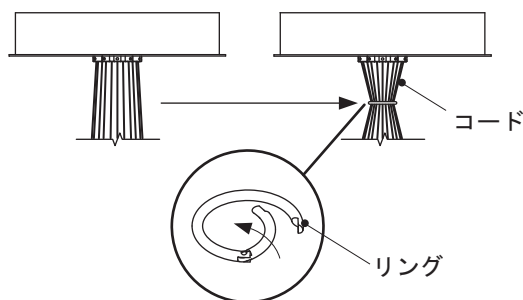


図 23



【ランプの交換方法】

- △注意 電源を切り、ランプの熱が完全に冷めるのを待ってから行ってください。
- ・取付順序の12・14・15を逆の手順で行い、交換してください。

12 ランプを取り付ける。 (図19参照)

- ※取り付けの際は手袋(別途)を使用してください。
- ・ソケットにある2つの穴にランプのピンを合わせ、真っ直ぐ奥まで差し込んでください。
 - ・この作業は灯数分行ってください。

△警告 器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。火災の原因となります。

【ランプを扱う際のご注意】

このランプは強い圧力が加わると破損します。



△注意 LED球に強い圧力を加えないでください。回路が断線して点灯不良を起こすおそれがあります。

13 グロメットをシェードに取り付ける。 (図20参照)

- ※シェードを扱う際は、手袋(別途)を使用してください。
- ・シェードの穴にグロメットを合わせ、奥まで押し込んでください。
 - ・もう1枚のシェードも、同様にしてください。
 - ・この作業は灯数分行ってください。

14 シェードを固定する。 (図21・22参照)

- ※シェードを扱う際は、手袋(別途)を使用してください。
- ・シェードの穴とシェードホルダーのネジ穴の位置を合わせてから、同梱の専用工具を使ってシェード固定ネジをねじ込んで固定してください。
 - ・もう1枚のシェードも、同様にしてください。
 - ・最後に、2枚のシェードがバランス良く取り付けられているかどうか、確認してください。
 - ・この作業は灯数分行ってください。

15 コードを束ねる。 (図23参照)

- ・コードがからまず真っ直ぐになるように整えてください。
- ・付属のリングの一部を内側に曲げてからコードに合わせてください。
- ・曲げた部分を元に戻して、コードを束ねるように固定してください。

【お手入れ方法】

- ・必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・本製品のシェードはクリスタルガラスです。お手入れの際は、必ず手袋(別途)を着用してください。クリスタルガラスを素手でさわらないでください。

■金属部分のお手入れ■




- ・マイクロファイバーなどの柔らかい布で優しく拭いてください。汚れがひどい場合は、布を水に浸し、かたく絞ってから優しく拭いてください。
- ・ケミカル系の洗剤やアルコール類は使用しないでください。

■クリスタルガラスのお手入れ■

- ・コットン100%の白手袋を着用してください。
- ・乾いた柔らかい布で優しく拭いてください。
- ・洗剤等は使用しないでください。

使用についての安全上のご注意

△ 警告

	火災のおそれがあります <ul style="list-style-type: none">器具を布・紙等でおおったり、カーテン・揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。器具及び取扱説明書に表示されている電源電圧以外で使用しないでください。
	感電のおそれがあります <ul style="list-style-type: none">器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談下さい。
	感電・火災のおそれがあります <ul style="list-style-type: none">器具及び部品の改造をしないでください。器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。

△ 注意

- この器具は屋内専用器具ですが、風呂場等の湿気や水気が多い場所では使用できません。屋外では使用しないでください。**感電・火災の原因**となります。
- 器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。**感電・火災の原因**となります。
- 器具の近くに温度の高くなるストーブや発熱体を置かないようにしてください。**器具の変形や火災の原因**となります。
- 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。**やけどの原因**となります。
- 器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。**器具落下の原因**となります。
- グローブ、シェード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、**落下によるけが・物損の原因**となります。
- 器具は定期的に（6ヶ月程度）保守点検をしてください。ネジや部品のゆるみ、損傷、着脱がないかお調べください。不具合があった場合はそのまま使用しないで、販売店に修理の依頼をしてください。
- 照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（一般に照明器具の寿命の目安は10年ですが、周囲環境温度等の使用条件に大きく影響されます。）

お願い

- ぬれた手で器具にさわらないでください。**感電の原因**となります。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりにしないでください。**変色・破損の原因**となります。

屋内用

保守とお手入れ

△ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

- 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。**やけどの原因**となります。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりにしないでください。**変色・破損の原因**となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
- ぬれた手で器具に触らないでください。

ボマ 日本総代理店

StudioNOI

スタジオノイ株式会社

107-0062 東京都港区南青山 2-18-2
竹中ツインビル B wing 2F
Tel. 03-5843-0260 Fax. 03-5843-0270
studio-noi.com